

# サブテキスト【救助章（1級）】

## ◎避難器具

避難はしご 救助袋 緩降機 避難ロープ すべり台  
避難橋 避難用タラップ すべり棒 等があるんだよ！

## ◎ロープ等を使って高所（2～3m）から避難する方法

- ・ ロープの端をベランダに二回りふた結びや巻き結びで固定する。
- ・ 長いロープに節結びで節目を作り、ロープの節目を活用し降下する。
- ・ カーテンやシーツは本結びで繋ぎ、端に止め結びをして解けないようにする。
- ・ できるのであれば、控え綱を作成する。
- ・ 末端に止め結びを作成し、解き防止措置を行う。



## ◎避難階段について

避難階段は、建物の外に出られる階に直接つながっている階段で、火災が起きた時に、中に煙や炎が入らないようになっています。避難階段は、建物の中にいる人を安全に地上まで避難させるために重要です。階段には、避難の邪魔になったり、火災が広がる原因になるものを置いてはいけません。

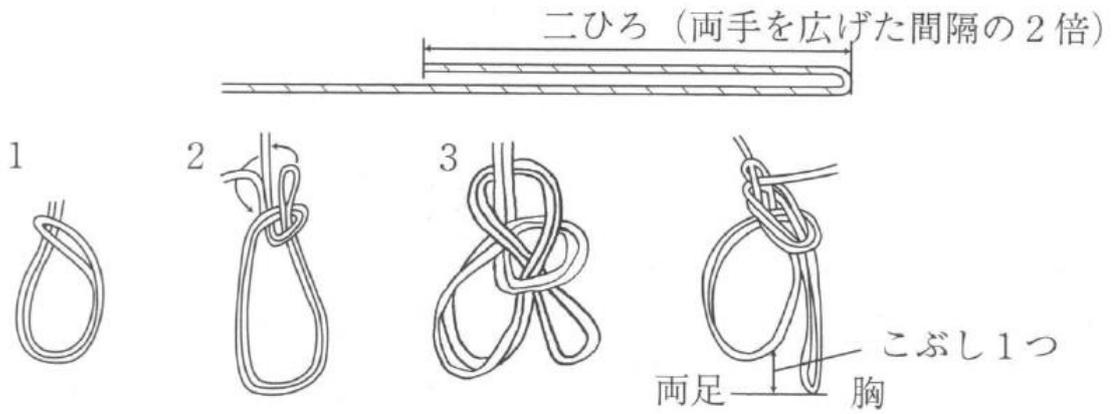
## ◎溺れている人の救助方法

- (1) 溺れている人を落ち着かせ、近くに浅瀬やつかまる物があったら教える。
- (2) 大声で周囲の人に知らせ、119番通報する。
- (3) ロープなどに浮き輪（なかったら木切れなど）を結んで投げる。
- (4) 溺れている人を落ち着かせ、むやみに手足をバタバタさせない。
- (5) 自分で救助できない場合は無理をせず、消防隊員が到着するまで待つ。

# 【実技】

さんじゅう

## • 三重もやい結び



## • たる結び

